

第1号議案 2024度事業報告に関する事項

2024年度は、休眠預金事業を活用しひとり親家庭が当団体につながり、気軽に相談ができる場所を増やせるよう「ひとり親家庭が地域とつながる本と笑顔の居場所プロジェクト」を行いました。訪問型支援と居場所支援の連動にもチャレンジに、親子を包括的に支援できるよう努めました。運営基盤整備と支援者の研修とケア体制の整備にも力を入れることで、職員の定着と安定した支援の実施につながりました。

プロジェクト内容	実施 時期	実施場所	対象	実施 予定 回数	実施 回数	人数
(1) こどもたちの安心・安全な暮らしの確保に係る事業						
<ひとり親家庭のこども達とつながる伴走支援>						
ひとり親家庭のこども達と親のための居場所運営						
(1) 学習支援 (週2日・18時～20時)	通年 (2月末まで)	たねとしくライブラリー	ひとり親家庭のこどもを中心にニーズのある子	100回	59	92
(2) リクリエーション (月1回)	通年 (2月末まで)	たねとしくライブラリー	ひとり親家庭のこどもを中心にニーズのある子	10回	12	21
乳幼児のこどものいるシングルマザーが来館しやすい場の開催						
(1) ルーチェ広場開催(月1回水曜日)	通年 (2月末まで)	たねとしくライブラリー	乳幼児の親子	12回	9	44(親子)
(2) くるくるタイム開催(月1回土曜日)	通年 (2月末まで)	たねとしくライブラリー	シングルマザー親子	10回	9	40(親子)
0歳～10代が安全に利用できる「たねとしくライブラリー」の整備						
「たねとしくライブラリー」の整備	6月～12月	たねとしくライブラリー				
<ひとり親家庭向けの訪問型支援>						
(1) 家事・子育て支援	通年	各家庭	20歳以下のこどものいるひとり親家庭・困窮家庭	100回	80	60
(2) 絵本訪問	通年 (2月末まで)	各家庭	乳幼児のいるひとり親家庭・困窮家庭	30回	18	18
(3) ティータイム訪問	通年 (2月末まで)	各家庭	相談を受けたひとり親家庭・困窮家庭	30回	8	7
<食料支援・スタッフ育成>						
食料支援	通年	地域共生館ふれぼの	18歳以下のこどものいるひとり親家庭	13	12	457
スタッフ支援者育成(4講座)	9月・10月	勤労会館 市民会館	たねとしくの活動理念に賛同した個人や団体	1回	1回	50
<当事業の普及と継続のための検討活動>						
保育士との情報交換会	5月～2月	たねとしくライブラリー	困難な状況にあるこども達の支援に関心のある保育士	4回	4回	20
連携・支援先ガイドライン作成	7月～9月	たねとしくライブラリー	内部スタッフ	3回	3回	完了
他団体への活動報告会	2025年2月			1回	2回	50

<その他>						
ドコデモこども食堂に参画	通年	西宮市内連携の飲食店	困窮世帯で見守り支援が必要な家庭		12	24
(2) 誰もが安心して過ごせる居場所の開設と運営に係る事業						
<SOSを受け止められる社会へ、こども支援者育成事業>						
支援者育成 (ボランティア養成講座開催)	6月～1月	アミティホール・コープ集会室	市内外でこども支援に従事する団体または関心のある市民	4回	4	59
体験活動 (企画・遠足・新聞づくり)	6月～3月	たねとしくライブラリー・水族館	たねとしくライブラリーを利用するユース(小学校高学年から高校生)	月1回	1	13
<多機能小規模ユースセンター事業>						
ライブラリーの運営(週3日・水木金)	通年	たねとしくライブラリー	居場所を必要とするこども	150日	123	1631
イベント(遠足・クリスマスなど)	6月・11月・12月	たねとしくライブラリー	ライブラリーを利用者	3回	3回	41
食に関する関わり(こどもフェス参加)	11月・通年	たねとしくライブラリー	ライブラリーを利用者			20
ヤングケアラーカフェ	3月	たねとしくライブラリー	当事者	1回	0	0
10代応援食堂	通年	たねとしくライブラリー	中高生	140	114	1068
保護者向け説明会の実施	7月・12月・3月	たねとしくライブラリー	ライブラリーを利用するこどもの親	3回	1	4
(3) 困難な状況を支える人材の育成と普及啓発に係る事業						
<運営基盤整備と支援者の研修とケア体制の整備>						
活動説明会	4月・8月・11月・3月	ライブラリー	学生・活動に関心のある市民	4回	6	8
こどもへの暴力に関する知識を学ぶ研修(内部研修)開催	7月・8月	事務所(オンラインあり)	運営スタッフ5人・ボランティア学生	2回	2	8
合宿研修	8月	神戸市内会場	運営スタッフ5人・インターン3人・ボランティア3人	1回	1	11人
臨床心理士によるグループスーパーバイズ開催	4月～3月	ライブラリー(または事務所)	大和・李・金田	12回	12	36
個別カウンセリング(のべ3回)	通年	ライブラリー(または事務所)	大和・李・金田	3回	3	3
他団体への視察(アダチベースほか)	随時	アダチベース、パディチーム、マイプレイス、子どもの権利フォーラム、ヒトノ	大和 他スタッフ	3回	5	11
ユースワーク研修	8月	アダチベース	李・福元	1回	1	2名
高校への出張授業・映画祭・こどもの権利条約フォーラムへの出店	通年	各地	大和・李・金田	3	3	
そのほか契約書・規約の整備	通年					完了

メディア掲載	・ 2024年8月28日朝日新聞「自分の時間を生きられる」一軒家の図書館子どもたち見守って1年	
	・ 2024年10月24日毎日新聞 ひと人：「たねとしずくライブラリー」 大和陽子さん（51）	
	・ 2025年2月22日NHKニュース関西 「ひとり親家庭支援の団体が今後の課題考える 京都」	
	・ 2025年2月23日毎日新聞「ひとり親を支援する支援者を増やしたい」	
	・ 2025年3月22日読売新聞「幸せランチ＆スイーツ」	
プレスリリース	6月4日	トライやるウィークで中学生が来ました。
	6月9日	2024年度の総会を開催いたしました。
	7月3日	ひとり親家庭の中高生に学習支援スタート
	10月28日	2024年中間報告